

自転車保険 TS マークの更新

当社では、「自転車通勤」をする場合は、保険加入のコピーを提出する義務があります。一年契約の保険が多いので、更新を忘れないように注意して、更新後直ぐにコピーを事業所に提出をして下さい。

私は5月に自転車保険のTSマークを更新しました。私が行った自転車屋さんには、写真にある赤のTSマークしか扱っていませんでしたが、青のTSマークも扱う自転車屋さんもあるようです。費用ですが、TSマークは整備費（内保険料 赤 1000円青 500円込み）が費用となるので合計3000円でした。

赤と青の違いですが、補償額の違いです。赤色TSマークは、個人賠償補償が5,000万円、搭乗者自身のケガの傷害補償は15日以上入院で10万円、死亡後遺傷害100万円です。示談代行サービスなし。



青色TSマークは、個人賠償補償が1,000万円、搭乗者自身のケガの傷害補償は15日以上入院で10万円、死亡後遺傷害30万円です。こちらも示談代行サービスなしです。(500円の違いならば、補償の面で赤がお勧めです)このTSマーク自転車保険のいいところは、「マークが貼られた自転車」に付帯する保険なので、自転車に乗った家族や友人等も、乗車中の事故であれば補償の対象になります。例えばヘルパーさんなど不特定多数の人が乗る自転車には適しています。

しかし、後遺障害の場合は等級1~14のうち、1~4の場合にしか補償が受けられないという制限があり、

更に対物補償がありません。ですから高級車などにぶつかってしまっても補償がなく、自費ということになります。

そう考えるとサポート面や補償額の面ではセブンイレブンや他社の保険の方が安心感が高いです。しかしセブンイレブンなどの保険は、個人や家族に適用される保険が多く、他者が乗った場合は対象外であること、年齢によっては入れないということもあります。

下記に関連するリンクを貼っておきますので是非ご覧ください。

多数の保険会社等に自転車保険がありますので、メリットとデメリットを考慮して、ご自分のライフスタイルや予算にあったものを賢く選んでみてはいかがでしょうか。

<https://jitensha-hoken.jp/insurance/recommendation/>

まだまだ活用したい求職・求人台帳

PAM・PAS・PAY・PAHと、事業所が4カ所に増えました。働きたい人などがいたとき、いままでは人事担当者が台帳管理をしてきましたが、事務の効率化を図る為、サービス提供責任者が求職・求人窓口の担当になりました。希望介助の曜日、時間帯や性別等必要情報を伝えて台帳に登録させていただきます。台帳が皆様に有効活用されることで募集時の対応が迅速に行え3スタッフに大変便利になるかと思っています。利用者様、ヘルパーの皆様には台帳登録と、その後、契約完了時の登録の取り下げをサービス提供責任者にご連絡頂き、いつでも皆様のニーズに応える事が出来る台帳作りを目指して行きたいと思っていますので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。